

第29回 秋田県優良工事表彰



平成20年9月

秋 田 県

表紙：第29回 秋田県優良工事表彰から
岩城地区ため池等整備・河川応対事業第032101号工事

第29回 秋田県優良工事表彰式

と き 平成20年9月9日(火)

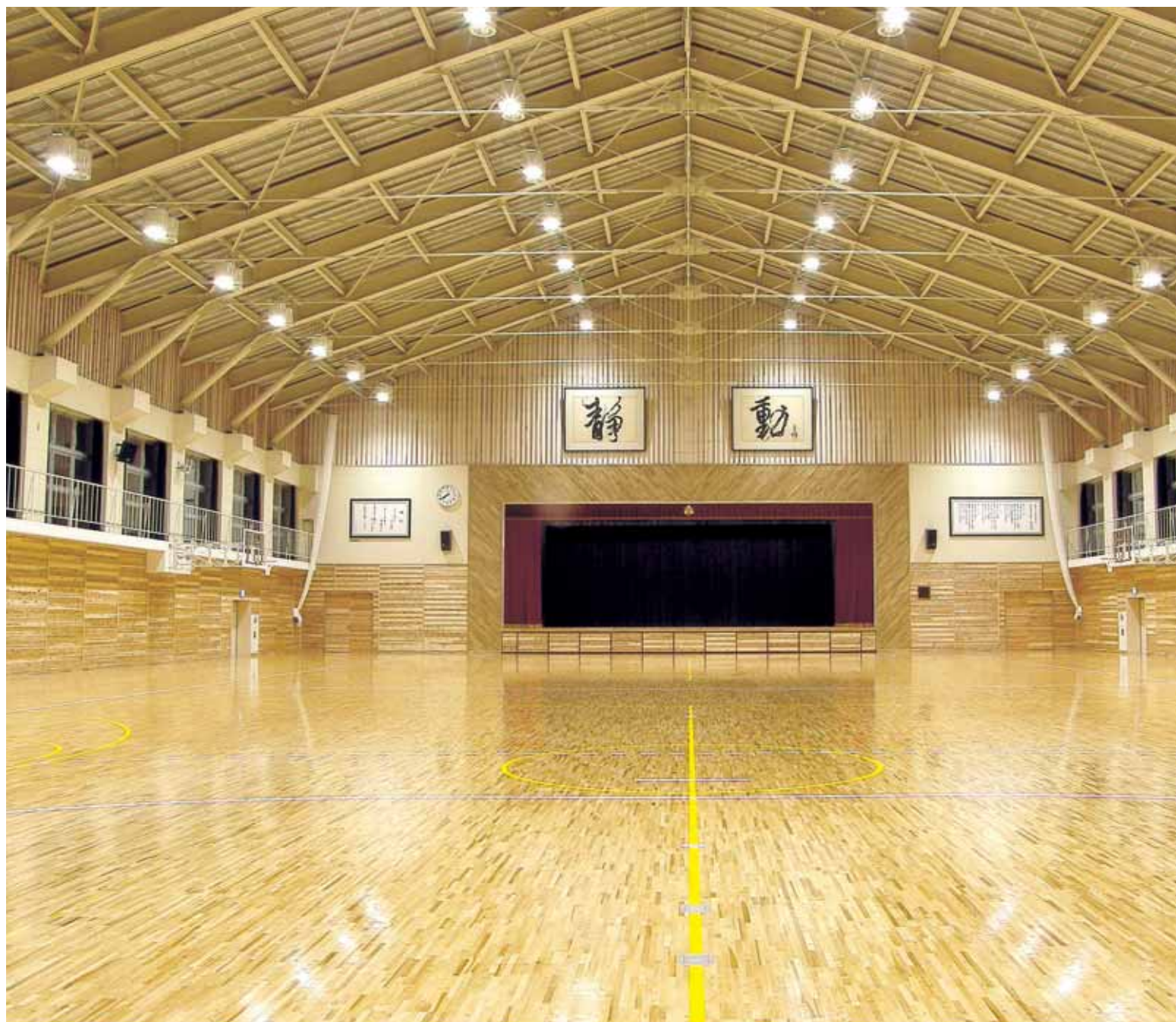
午後3時30分～5時

ところ 秋田キャッスルホテル

次 第

1. 開式のことば
2. 式 辞 副 知 事
3. 審 査 報 告 幹 事 長
4. 表 彰 状 授 与 副 知 事
5. 来 賓 祝 辞 県 議 会 議 長
6. 受 賞 者 謝 辞 受 賞 者 代 表
7. 閉式のことば

(記 念 撮 影)



第29回 秋田県優良工事表彰から
秋田県立湯沢高等学校体育館改築事業建築工事及び電気設備工事
(湯沢市字新町)

目 次

- ・お祝いの言葉 2
- ・第29回 秋田県優良工事表彰について 3
- ・第29回 秋田県優良工事表彰 工事一覧表 4
- ・表彰工事の概要 6
- ・秋田県優良工事表彰 選考委員会および幹事会名簿 36



秋 田 県 知 事
寺 田 典 城

お祝いの言葉

第29回秋田県優良工事表彰を受賞されました皆様に対し、心からお祝い申し上げます。

この表彰制度は昭和55年に創設され、これまで380件の表彰を行っておりますが、今回受賞された30件の工事は、1,654件の対象工事から選定された極めて優秀な工事であり、他の模範となるものと考えております。

公共工事の実施にあたっては、より高い品質向上の実現に向け多様な取り組みがなされており、受賞者におかれてはその成果が高く評価されたものであります。

今後とも、技術力を適切に評価する入札契約制度の導入をすすめ、技術と経営に優れた企業の育成を図るとともに、適切なコストで品質に優れた公共サービスをタイムリーに提供できるよう努めてまいります。

受賞された皆様をはじめ、建設産業に携わる方々におかれましては、本県における社会資本整備の担い手として、一層の御尽力を賜りますようお願い申し上げます、お祝いのことばといたします。



第29回 秋田県優良工事表彰について

秋田県優良工事表彰幹事長

秋田県 建設交通部 次長 加藤 修平

秋田県優良工事表彰は、県発注工事の中から特に優秀な工事を選定し、これを施工した県内企業と技術者を表彰するもので、建設技術の向上を図ることを目的に昭和55年から実施しております。表彰は、「優良工事表彰」と企業単独として優良工事表彰5回目の受賞者に与えられる「特別表彰」の2つがあり、さらに、今年度からはこの表彰とは別に「優良工事表彰」の受賞機会の少ない小規模企業に対して各地域振興局長が表彰する「奨励賞表彰」を設けております。

今回は、平成19年度に完成した工事1,654件の中から、30件の工事を優良工事として表彰するもので、施工者の内訳は24社、6共同企業体となっております。このうち、1社が5回目の受賞となるため、これを特別表彰とするものです。

これらの工事は、それぞれ施工上の制約を受けながらも優れた技術力と創意工夫によりこれを克服し、また関係機関や地域住民との円滑な調整に配慮するなど、施工管理や完成した工事成果が特に優れていると評価されたものであり、その御努力に対し敬意と感謝を表すものであります。

今回の優良工事表彰が、受賞者の励みとなるとともに、他の施工者の模範となり、秋田県の建設業界全体の発展につながることを期待しております。

第29回 秋田県優良工事表彰 工事一覧表 (1/2)

番号	受賞回数 特別表彰	工事名	工事箇所	施工業者	代表者名	推薦公所
1	2	通常砂防事業(赤沢川) L A11-10工事	鹿角市尾去沢字上山	株式会社 米村組	米村 修一	鹿角地域振興局
2	4	交通安全施設等整備事業(大湯工区) FD11-10工事	鹿角市十和田大湯	株式会社 柳沢建設	柳沢 義人	鹿角地域振興局
3	7	県単砂防事業(うち山沢) L260-10工事	北秋田市新田目	株式会社 佐藤庫組	佐藤 吉廣	北秋田地域振興局
4	1	通常砂防事業(深沢) LA25-10工事	北秋田市坊沢字福田	秋田機械建設 株式会社	知野 次郎	北秋田地域振興局
5	3	国道道路改築事業(滝ノ沢工区) HA26-40工事	北秋田市森吉字滝ノ沢	秋田土建 株式会社	北林 一成	北秋田地域振興局
6	3	地方特定道路整備事業(坊ヶ崎工区) I312-K1工事	能代市坊ヶ崎	北部建設 株式会社	北林 孝	山本地域振興局
7	4	海岸侵食対策事業(浅内海岸) MB12-10工事	能代市浅内	中田建設 株式会社	広幡 信悦	山本地域振興局
8	2	地方特定道路整備事業(桧山工区) I306-10工事	能代市桧山	田中建設 株式会社	田中 信芳	山本地域振興局
9	鈴木2(1)※ 秀栄0(1) 田中2(1)	現年海岸災害復旧事業(秋田海岸) SA-0019-10工事	秋田市新屋町字砂奴寄	鈴木・秀栄・田中特定建設工事共同企業体	鈴木 肇	秋田地域振興局
10	1	地方特定道路整備事業(水沢橋) G679-40工事	秋田市雄和水沢	株式会社 黒澤塗装工業	黒澤 道信	秋田地域振興局
11	沢木3(1) 村山4(1) 中田4(1)	秋田中央道路整備事業S A20-40工事	秋田市大町2丁目~千秋明德町	沢木・村山・中田特定建設工事共同企業体	沢木 則明	秋田地域振興局
12	3	地方街路交付金事業(手形十七流工区) SB91-10工事	秋田市手形十七流	株式会社 沢木組	沢木 則明	秋田地域振興局
13	1	秋田中央道路整備事業S A20-81工事	秋田市旭北錦町他	秋田舗道 株式会社	本郷 真	秋田地域振興局
14	2	地方道路交付金事業(飯島工区) F127-20工事	秋田市飯島	株式会社 本郷建設工務所	伊藤 弘義	秋田地域振興局
15	3	重要港湾改修事業(脇本地区) PA12-80工事	男鹿市脇本	株式会社 寒風	菅原 廣悦	船川港湾事務所

※ 2は企業単独としての受賞回数、(1)は共同企業体としての受賞回数

第29回 秋田県優良工事表彰 工事一覧表 (2/2)

番号	受賞回数 特別表彰	工事名	工事箇所	施工業者	代表者名	推薦公所
16	1	県単河川改良事業（赤石川）K298-20工事	にかほ市象潟町長岡	森建設工業 株式会社	森 純	由利地域振興局
17	2	地方道路交付金事業（大曲橋）HF23-10工事	大仙市小貫高畑	加藤産業 株式会社	加藤 秋雄	仙北地域振興局
18	6	地方道路交付金事業（大曲橋）HF23-20工事	大仙市小貫高畑	秋田振興建設 株式会社	小原将司郎	仙北地域振興局
19	5 今回特別表彰	県単河川改良事業（楢岡川）K386-10工事	大仙市南外田屋村	進藤建設 株式会社	中澤 昭晃	仙北地域振興局
20	1	総合流域防災事業（出川）KB14-10工事	美郷町野荒町	鶴谷産業 株式会社	鶴谷 敏美	仙北地域振興局
21	2	小種地区経営体育成基盤整備事業第21708号工事	大仙市協和小種	株式会社 宮原組	宮原 和也	仙北地域振興局
22	1	仙北西地区経営体育成基盤整備事業第23307号工事	大仙市堀見内	高禮建設 株式会社	高貝 芳彦	仙北地域振興局
23	1	仙北西地区経営体育成基盤整備事業第23316号工事	大仙市高関上郷	有限会社 県南開発工業	高橋 勲	仙北地域振興局
24	佐々木5(1) 山脇3(1) 伊藤5(1)	国道道路改築事業（大湯工区）HA24-N1工事	湯沢市皆瀬字大湯	佐々木・山脇・伊藤特定建設工事共同企業体	佐々木一勉	雄勝地域振興局
25	3	国道道路改築事業（大湯工区）HA24-K1工事	湯沢市皆瀬字大湯	小田原建設 株式会社	小田原 篤	雄勝地域振興局
26	1	岩城地区ため池等整備・河川応対事業第03201号工事	湯沢市稲庭町朝月川原	株式会社 皆瀬土木	高橋 光明	雄勝地域振興局
27	丸臣高久1(1) 柴田3(1) 和賀5(1)	秋田県立湯沢高等学校体育館改築事業建築工事	湯沢市字新町	丸臣高久・柴田・和賀特定建設工事共同企業体	高久 臣一	教育庁
28	1	秋田県立湯沢高等学校体育館改築事業電気設備工事	湯沢市字新町	株式会社 村岡電業社	村岡 映子	教育庁
29	羽後0(1) 近江0(1) 桜沢0(1)	県立衛生看護学院・県南地区定時制基幹校電気設備工事	横手市前郷二番町	羽後・近江・桜沢特定建設工事共同企業体	七山 慎一	医務薬事課
30	奥山1(1) 万六0(1)	抱返り溪谷歩道整備事業DC18-10工事	仙北市角館町広久内	奥山ボーリング・万六建設特定建設工事共同企業体	奥山 和彦	自然保護課

※ 2は企業単独としての受賞回数、(1)は共同企業体としての受賞回数

1 表彰工事の概要 第29回 秋田県優良工事表彰 受賞工事

事業名	通常砂防事業
工事名	通常砂防工事（赤沢川）
工事番号	LA11-10
施工地名	鹿角市尾去沢字上山
商号又は名称	株式会社 米村組

許可番号	05-008844
請負額	41,358,450円
評定点	85点
代表者	代表取締役 米村 修一
現場代理人	木村 信也
推薦公所	鹿角地域振興局
主任監督員	佐々木 博
監督員	高杉 英幹

工 事 概 要	
工 期	平成19年8月10日～平成20年3月25日
完成年月日	平成20年3月24日
施工延長	L=75.5m
概 要	1) 切 土 V=1,200m ³ 2) 護 岸 工 A=231m ² 3) 床 固 工 N=1基 4) 吹付砕工 A=235m ²
特 徴	1) 住宅密集地域近接箇所 2) 急傾斜地斜面法尻部の施工 3) 迂回路の無い市道の舗装復旧

受賞にあたって一言

この度は、優良工事表彰を受賞いたしまして誠にありがとうございました。

数多くの御発注工事の中から当社が選ばれたことは、身に余る光栄であり深く感謝申し上げます。

今後も本受賞を励みとして工事の安全を切り、品質の向上に努めて参りたいと思いますので、関係各位の皆様のご指導の程、よろしくお願い致します。



代 表 者
代表取締役 米村 修一



現場代理人
木村 信也

表 彰 理 由

本工事は、不均一な土質で構成される斜面法尻部を床堀し、床固工と護岸工を実施する工事である。

崩落防止のため、斜面の変状に留意し慎重な管理と施工が要求されるものであるが、これらの施工管理・工程管理を十分に行い円滑な工事の進捗を図った。また、工事用道路として使用した市道の舗装復旧に関しては、沿道住民に対し、広報活動などを積極的に図り、車両の通過に極力支障を及ぼさないよう段階的に施工するなど、対外調整及び工程管理に優れ、他の工事の模範となることから優良工事としてふさわしい。



完成写真（全景）



上部からの施工状況



ラウンディング処理状況

2 表彰工事の概要 第29回 秋田県優良工事表彰 受賞工事

事業名	交通安全施設等整備事業
工事名	交通安全施設等整備工事（大湯工区）
工事番号	FD11-10
施工地名	鹿角市十和田大湯
商号又は名称	株式会社 柳沢建設

許可番号	05-001843
請負額	65,859,150円
評定点	86点
代表者	代表取締役 柳沢 義人
現場代理人	小館 誠
推薦公所	鹿角地域振興局
主任監督員	岩本 操
監督員	阿部 智彦

工事概要	
工期	平成18年7月14日～平成19年8月31日
完成年月日	平成19年8月31日
施工延長	L=301.0m 幅員W=6.0(11.0)m
概要	1) 土工 1式 2) プレキャストL型擁壁 L=29m 3) 排水構造物 1式 4) 舗装工 車道 A=3,030m ² 5) 舗装工 歩道 A=1,150m ²
特徴	1) 家屋密集地域での工事 2) 歩道のバリアフリー化

受賞にあたって一言

この度は、優良工事表彰を賜り誠にありがとうございます。

ご指導頂きました関係者の皆様には、厚く御礼申し上げます。今後とも地域貢献及び環境と安全に配慮し、より良い品質を確保できるよう社内一丸となって一層努力いたします。

何卒、ご指導の程よろしくお願い申し上げます。



代表者
代表取締役 柳沢 義人



現場代理人
小館 誠

表彰理由

本工事は、家屋密集地で交通量の多い大湯温泉郷内の歩道整備工事である。上水道や電柱等の支障物件移設工事との連絡調整や安全対策が重視される工事施工区間であったが、関係機関や地域住民との調整を積極的に図り、円滑な工事の進捗を図った。

特に、歩道舗設に際してはカラー合材の出荷連絡体制を密にし、きめ細かい温度管理を行い、器具類は新品を用いるなど、品質確保に工夫がみられるとともに出来型に優れ、他の工事の模範となることから優良工事としてふさわしい。



完成写真（全景）



カラー舗装舗設状況

3 表彰工事の概要 第29回 秋田県優良工事表彰 受賞工事

事業名	県単砂防事業
工事名	県単砂防工事（うち山沢）
工事番号	L260-10
施工地名	北秋田市新田目
商号又は名称	株式会社 佐藤庫組

許可番号	05-006597
請負額	43,082,550円
評定点	86点
代表者	代表取締役 佐藤 吉廣
現場代理人	桜田 勝
推薦公所	北秋田地域振興局
主任監督員	柳橋 仁
監督員	小林 浩明

工事概要	
工期	平成19年6月22日～平成20年2月29日
完成年月日	平成20年2月29日
施工延長	砂防堰堤 1基
概要	1) 砂防堰堤 H=7.0m W=27.0m 1基 2) 工事用道路 1式
特徴	1) 住宅街、墓所が隣接する工区での施工 2) 大雨時の対応が適切 3) 堰堤工の出来形、品質が優れている

受賞にあたって一言

この度は、荣誉ある県優良工事表彰を賜り誠に有難うございました。

また関係各位、並びに担当の皆様方には御指導・御協力の賜りと心から感謝申し上げます。今後も本受賞を励みとし、技術の向上・安全管理等に留意し、地域に貢献できるよう努力して参りたいと思います。

今後とも御指導・御鞭撻を宜しくお願いいたします。



代表者
代表取締役 佐藤 吉廣



現場代理人
桜田 勝

表彰理由

本工事は、現場が、住宅街にある寺の裏山にあり、進入路は寺の出入口をそのまま使用しなければならず、また、墓所が極めて隣接しているという制約の多い条件下における砂防堰堤工事である。

住宅街での工事ということもあり、施工には十分注意するとともに、地域住民へチラシを配布して広報活動を積極的に図り、円滑な工事の進捗を図った。また、9月17日の大雨の際には、左岸側頂部の法面に亀裂が発生し、土砂崩落が懸念されたが、素早く適切な法面保護工を実施したため、災害を必要最小限に抑えることができた。このような条件の中でも、完成した堰堤は出来形・品質ともに優れ、他の工事の模範となることから優良工事としてふさわしい。



完成写真（全景）



仮敷き鉄板の滑り止めマット

4 表彰工事の概要 第29回 秋田県優良工事表彰 受賞工事

事業名	通常砂防事業
工事名	通常砂防工事（深沢）
工事番号	LA25-10
施工地名	北秋田市坊沢字福田
商号又は名称	秋田機械建設 株式会社

許可番号	05-000344
請負額	41,835,150円
評定点	83点
代表者	代表取締役 知野 次郎
現場代理人	安達 進一
推薦公所	北秋田地域振興局
主任監督員	佐々木 常広
監督員	柴田 和幸

受賞にあたって一言

この度は、秋田県優良工事表彰の栄誉を賜り、御指導、御協力をいただいた関係各位のみなさまには、心から感謝と御礼を申し上げます。

本工事で、秋田県初めてというSBウォール工法の施工に挑戦させて頂き無事工事を完成させることが出来、大変感謝しております。

この受賞を機に、更なる技術・品質の向上を図り、安全管理の徹底に努めて一層努力してまいりますので、今後とも御指導の程よろしくお願いいたします。

工事概要

工期	平成18年12月1日～平成19年8月31日
完成年月日	平成19年8月31日
施工延長	堤頂長 L=54.0m 堤高 H=7.5m

概要	1) 土工 V=845m ³ 2) 堰堤工 V=554m ³ 3) 付替道路 L=176.3m
----	---

特徴	1) 家交通量の多い国道7号に隣接 2) 県内初のLUC-SB工法で施工 (現地発生土と再生クラッシャーラ及びセメントを混合し、堰堤内部材として使用)
----	---



代表者
代表取締役 知野 次郎



現場代理人
安達 進一

表彰理由

本工事は、交通量の多い国道7号に隣接した砂防堰堤工事である。

資材等の運搬に際し安全対策が重視される工事箇所であったが、関係機関との連絡調整を積極的に図り、円滑な工事の進捗を図った。

また、本県において初めて採用したLUC-SB工法は、現地発生土をセメント等と混合し、堰堤内部材として使用する特殊な工事であったが、日々の品質管理に卓越した管理技術をもって対応し、品質管理及び出来形に優れ、他の工事の模範となることから優良工事としてふさわしい。



完成写真（全景）



中詰材の混合状況



中詰材の敷均敷固め状況

5 表彰工事の概要 第29回 秋田県優良工事表彰 受賞工事

事業名	国道道路改築事業
工事名	国道道路改築工事（滝ノ沢工区）
工事番号	HA26-40
施工地名	北秋田市森吉字滝ノ沢
商号又は名称	秋田土建 株式会社

許可番号	05-000450
請負額	96,613,650円
評定点	84点
代表者	代表取締役 北林 一成
現場代理人	神成 正教
推薦公所	北秋田地域振興局
主任監督員	石田 俊一
監督員	田中 道

受賞にあたって一言

この度、優良工事表彰の栄誉を賜り、誠にありがとうございます。

また、施工にあたり適切なご指導をいただきました。発注当局の皆様には、深く感謝申し上げます。

当工事は国道285号線の幅員が狭く、交通量の多い箇所での施工の為、安全管理に細心の注意を払いました。

今後も本受賞を励みとして、環境と安全に配慮し、尚一層の品質向上、施工技術の向上に努めて参りたいと思います。

工事概要

工期	平成19年3月30日～平成19年12月17日
完成年月日	平成19年12月17日
施工延長	L=485.0m 幅員 W=6.5 (12.0) m

概要	1) 切土	V=6,060m ³
	2) 路床盛土	V=5,490m ³
	3) 排水工	L=205m
	4) 下層路盤工	A=4,760m ²
	5) 上層路盤工	A=4,780m ²
	6) 車道舗装工	A=4,790m ²
	7) 歩道舗装工	A=1,050m ²

特徴	1) 交通量6,601台/12h(平成17年)の現道上作業
	2) 路体・路床土改良(セメント)における品質管理
	3) 大雨時に対応できる雨水対策



代表者
代表取締役 北林 一成



現場代理人
神成 正教

表彰理由

本工事は、交通量の多い隘路部の現道拡巾及びミニバイパス工事である。安全対策が重視される工事施工区間であったが、関係機関との連絡調整および地域住民への広報や調整を積極的に図り、円滑な工事の進捗を図った。

特に、起終点部現道拡巾の施工にあたっては、現道を供用しながらの安全管理及び工程管理に卓越した管理技術をもって対応し、また、自主的な盛土の品質管理や雨水対策の創意工夫が高く評価できるほか、出来形にも優れ、他の工事の模範となることから優良工事としてふさわしい。



完成写真（全景）



盛土管理



雨水対策

6 表彰工事の概要 第29回 秋田県優良工事表彰 受賞工事

事業名	地方特定道路整備事業
工事名	地方特定道路整備工事（坊ヶ崎工区）
工事番号	1312-K1
施工地名	能代市坊ヶ崎
商号又は名称	北部建設 株式会社

許可番号	05-000726
請負額	77,227,500円
評定点	88点
代表者	代表取締役社長 北林 孝
現場代理人	長岡 岩夫
推薦公所	山本地域振興局
主任監督員	佐々木 正則
監督員	富樫 亨

工事概要	
工期	平成19年3月26日～平成19年8月31日
完成年月日	平成19年7月6日
施工延長	L=606.3m 幅員 W=6.0 (14.5) m
概要	1) 上層路盤工 A=6,800m ² 2) 表層工 A=6,740m ² 3) 歩道工 A=1,720m ² 4) 歩車道境界ブロック L=501m 5) 標識工 1式
特徴	1) 国体開催前の供用開始 2) 現道(市道)を解放しながらの現道拡幅工事 3) 当該工事区間は通学路指定

受賞にあたって一言

この度は、荣誉ある県優良工事表彰を賜り誠に有難うございます。

本工事に当り、発注ご当局ならびに協力いただきました関係各位の皆様には、心から感謝と御礼を申し上げます。

この受賞を励みに、尚一層、安全管理の徹底、品質の向上に努め地域社会に貢献して参りますので、今後とも、ご指導ご鞭撻の程宜しくお願い申し上げます。



代表者
代表取締役社長 北林 孝



現場代理人
長岡 岩夫

表彰理由

本工事は、現道（市道）を交通解放しながらの現道拡幅工事である。

国体開催前に供用開始する必要があったことから、関係機関及び地域住民との調整を積極的に図り、円滑な工事の進捗を図ったため、大幅な早期完成となった。また、当該工事区間は、起点側に能代南中学校があり通学路に指定されていたことから、自動車はもとより自転車、歩行者が工事期間中でも安心・安全に通行できるよう、徹底した安全管理に努めた。品質管理・出来形管理においても自社規格値を設定し、優れた品質・出来形を確保した。更に、イメージアップとして、工期内に2回、工事区間周辺の清掃活動を実施し、環境美化に努めるなど、他の工事の模範となるから優良工事としてふさわしい。



完成写真（全景）



先行舗装



清掃活動

7 表彰工事の概要 第29回 秋田県優良工事表彰 受賞工事

事業名	海岸侵食対策事業
工事名	海岸侵食対策工事（浅内海岸）
工事番号	MB12-10
施工地名	能代市浅内
商号又は名称	中田建設 株式会社

許可番号	00-002898
請負額	90,345,150円
評定点	87点
代表者	代表取締役社長 広幡 信悦
現場代理人	大高 徹
推薦公所	山本地域振興局
主任監督員	猿田 明善
監督員	庄司 勝政

受賞にあたって一言

この度は、念願の栄誉ある賞を賜り、誠に有難うございます。特に、海岸工事での受賞は、当社にとって大変誇りであり、御推薦して頂いた関係者の皆様には、心より感謝申し上げます。今回の受賞を励みに、なお一層技術の向上を図り、工事を通じて地域社会に貢献してまいりますので、今後とも、御指導の程よろしくお願ひ申し上げます。

工事概要

工期	平成19年6月28日～平成19年11月30日
完成年月日	平成19年11月30日
施工延長	L=27.0m

概要	1) 帆布敷設 A=2,350m ² 2) 捨石積込・運搬・投入 V=3,014m ³ 3) 捨石均し A=1,220m ² 4) 被覆ブロック製作 N=583個 5) 被覆ブロック横取・据付 N=417個
----	--

特徴	1) 狭小な製作ヤードでの作業 2) 海上及び潜水作業
----	--------------------------------



代表者
代表取締役社長 広幡 信悦



現場代理人
大高 徹

表彰理由

本工事は、浅内海岸の侵食防止及び海浜復元のため人工リーフを整備する工事である。陸上ではブロック製作ヤードが狭く、海上での捨石・ブロック据付では波浪の影響を受けるなど厳しい作業条件下での施工が要求された。このため、製作ヤードでは綿密な配置及び転置計画を立て、海上施工では関係機関との積極的な連絡調整を図りながら工程管理を徹底したほか、出来形や品質・安全管理にも優れ、他の工事の模範となることから優良工事にふさわしい。



完成写真（全景）



被覆ブロック積込状況



被覆ブロック据付状況

8 表彰工事の概要 第29回 秋田県優良工事表彰 受賞工事

事業名	地方特定道路整備事業
工事名	地方特定道路整備工事（桧山工区）
工事番号	1306-10
施工地名	能代市桧山
商号又は名称	田中建設 株式会社

許可番号	05-009358
請負額	38,777,550円
評定点	85点
代表者	代表取締役 田中 信芳
主任技術者	石川 宗孝
推薦公所	山本地域振興局
主任監督員	佐々木 正則
監督員	大森 郁夫

受賞にあたって一言

この度、秋田県優良工事表彰の栄誉を賜り、担当者並びに関係各位の皆様方には心から感謝申し上げます。

今後は、この受賞を励みに、環境に配慮し安全管理の徹底、品質・技術のさらなる向上に努め、地域社会に貢献してまいりたいと存じますので、ご指導ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。

工事概要	
工期	平成19年8月30日～平成20年3月14日
完成年月日	平成20年3月14日
施工延長	土工部 L=31.3m 橋梁下部工 1基 護岸工 L=169.6m
概要	1) 橋梁下部工(逆T式橋台) N=1基 2) 場所打杭 N=8本 3) 護岸工 L=169.6m 4) 土工 1式 5) 横断函渠 L=20m
特徴	1) 橋梁下部工事 2) 家屋近接地域 3) 河道掘削を伴う護岸工事



代表者
代表取締役 田中 信芳



主任技術者
石川 宗孝

表彰理由

本工事は、橋梁下部工と護岸工及び河道掘削を施工する工事である。安全管理が徹底しており、労働基準監督署による合同安全パトロールにおいても安全管理の徹底が評価されている。

品質管理・出来形管理においても自社規格値を設定し、優れた品質・出来形を確保した。また河道掘削に伴う汚濁水の流出が予想されたため、施工方法を工夫して、汚濁水が工区外へ流出するのを抑制したことから、下流部からの苦情やトラブルは発生しなかった。更に、イメージアップとして、工期内に2回、工事区間周辺の清掃活動を実施し、環境美化に努めるなど、他の工事の模範となることから優良工事としてふさわしい。



完成写真（A2橋台と護岸工）



乾燥収縮抑制



掘削面保護及び転落防止

9 表彰工事の概要 第29回 秋田県優良工事表彰 受賞工事

事業名	現年海岸災害復旧事業
工事名	現年海岸災害復旧工事（秋田海岸）
工事番号	SA-0019-10
施工地名	秋田市新屋町字砂奴寄
商号又は名称	鈴木・秀栄・田中 特定建設工事共同企業体

請負額	242,277,000円
評定点	85点
代表者	株式会社 鈴木土建 代表取締役 鈴木 肇
現場代理人	株式会社 鈴木土建 畠山 隆久
推薦公所	秋田地域振興局
主任監督員	齋藤 正春
監督員	鳴海 勝哉

工事概要	
工期	平成19年4月25日～平成19年12月17日
完成年月日	平成19年12月17日
施工延長	L=204.0m
概要	1) 海岸土工（掘削） A=4,300m ³ 2) 海浜植生工 A=2,740m ² 3) 直立護岸工 L=204.0m 4) 消波工（消波ブロック4t） N=2,103個 5) 取付工 L=40.0m
特徴	1) 保安林に隣接 2) 既設ブロック（2t, 4t）を取付工や消波工の捨石代わりに転用 3) 直立護岸に残存型枠を使用し、工期短縮・コスト縮減

受賞にあたって一言

この度、優良工事表彰の栄誉を賜り誠に有難うございました。

発注担当者並びに関係各位のご指導ご協力があったの受賞と心から感謝申し上げます。

この受賞に奢ることなく、安全・品質・技術等工事施工の更なる向上に努め、地域社会に貢献出来るよう努力致しますので、今後ともご指導お願い申し上げます。

表彰理由

本工事は平成18年に発生した海岸災害復旧工事である。

秋田県の海岸工事は、日本海特有の冬季風浪のため冬期間の施工は実質不可能な状況にあり、本工事も冬季風浪前に完成させなければならないという制約条件の中、入念な工程調整と創意工夫により安全で円滑な工事の進捗を図った。

特に、直立護岸の施工にあたっては、従来の型枠工による施工を見直し、秋田県の海岸工事では初めてとなる埋設（残存）型枠の使用を提案したことにより、大幅なコスト縮減を図ることができた上、品質管理及び出来形に優れ、他の工事の模範となることから優良工事としてふさわしい。



代表者
株式会社 鈴木土建
許可番号：05-005273
代表取締役 鈴木 肇



現場代理人
株式会社 鈴木土建
畠山 隆久

構成員	秀栄建設 株式会社 許可番号：05-008114 代表取締役 佐藤 秀久 主任技術者：小玉 善廣
-----	---

構成員	田中建設 株式会社 許可番号：00-009358 代表取締役 田中 信芳 主任技術者：山田 義雄
-----	---



完成写真（全景）



完成写真（全景）

10 表彰工事の概要 第29回 秋田県優良工事表彰 受賞工事

事業名	地方特定道路整備事業
工事名	地方特定道路整備工事（水沢橋）
工事番号	G679-40
施工地名	秋田市雄和水沢
商号又は名称	株式会社 黒澤塗装工業

許可番号	05-007615
請負額	32,806,200円
評定点	85点
代表者	代表取締役会長 黒澤 道信
現場代理人	富樫 直彦
推薦公所	秋田地域振興局
主任監督員	高橋 忠
監督員	阿部 勲

工事概要	
工期	平成19年9月3日～平成20年2月22日
完成年月日	平成20年1月28日
施工延長	L=66.6m
概要	1) 下塗り(弱溶剤形変性 ¹⁰ ポリ樹脂塗料) A=2,140m ² 2) 中塗り(弱溶剤形 ¹⁰ 素樹脂塗料) A=2,140m ² 3) 上塗り(弱溶剤形 ¹⁰ 素樹脂塗料) A=2,140m ²
特徴	1) 橋梁幅員が狭小かつ、作業空間の制限 2) 大型車交通量大 3) 1スパンごとに、塗装業者契約 (4スパン=4業者)

受賞にあたって一言

この度は、優良工事表彰の栄誉を賜り誠にありがとうございます。

本工事に当たり、ご協力いただきました関係各位様には、心から感謝と御礼を申し上げます。

この受賞を機に、更なる技術・品質の向上を図り、安全管理の徹底に努め尚、一層努力してまいります。

今後も、ご指導ご鞭撻の程宜しくお願い申し上げます。



代表者
代表取締役会長 黒澤 道信



現場代理人
富樫 直彦

表彰理由

本工事は、交通量が多く、断面狭少なトラス橋の再塗装工事である。

安全対策が重視される工事施工箇所であったが、塗装業者4社、水道管敷設業者1社からなる「水沢橋工事安全協議会」を発足させて、その幹事会社となり、各業者間の連絡調整を密に行うなど、リーダーシップを発揮した。

特に、施工期間における安全対策の徹底に関しては、他の工事の模範となることから優良工事としてふさわしい。



完成写真（全景）



完成写真（全景）



安全協議会現場確認状況

11 表彰工事の概要 第29回 秋田県優良工事表彰 受賞工事

事業名	秋田中央道路整備事業
工事名	秋田中央道路整備工事
工事番号	SA20-40
施工地名	秋田市大町2丁目～千秋明德町
商号又は名称	沢木・村山・中田 特定建設工事共同企業体

請負額	769,263,600円
評定点	93点
代表者	株式会社 沢木組 代表取締役 沢木 則明
現場代理人	株式会社 沢木組 川口 守
推薦公所 主任監督員	秋田地域振興局 川村 潤
監督員	村上 龍巳

工事概要	
工期	平成16年12月21日～平成19年6月29日
完成年月日	平成19年6月22日
施工延長	避難口 N=2箇所
概要	1) 大町避難口：圧入併用オープンケーソン (H=33.15m) 2) 千秋公園避難口：圧入併用オープンケーソン (H=22.30m)
特徴	1) 契約後VEの実施 2) 民意の反映

受賞にあたって一言

この度、秋田県優良工事表彰の栄誉を賜り誠に有難うございます。地下30mでの難局面を乗り越えられ、無事故で完工できた事は、関係各位、並び担当職員の皆様方の温かいご指導に対し心より感謝と御礼を申し上げます。
今後もこの受賞を励みに品質、技術、安全のさらなる向上に努め地域社会に貢献して参りたいと思っておりますのでご指導を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。



代表者
株式会社 沢木組
許可番号：05-005082
代表取締役 沢木 則明



現場代理人
株式会社 沢木組
川口 守

構成員	株式会社 村山組 許可番号：05-000175 代表取締役 村山 拓 監理技術者：池田 聡
-----	--

構成員	中田建設 株式会社 許可番号：00-002898 代表取締役社長 広幡 信悦 監理技術者：中田安通志
-----	---

表彰理由

本工事は秋田中央道路における、大町及び千秋公園の避難口設置工事である。
大町避難口は、地下埋設物への対応が容易なニューマチックケーソンとして計画していたが、契約後、独自に周辺環境・地質調査・埋設物調査を行った結果、事前に撤去する支障杭以外、沈設断面に支障となる物件が存在しないことが明らかになり、施工性・経済性に優れるオープンケーソンでの施工が可能と判明したため設計VEを提案し、工事費の削減に努めた。
また、千秋公園避難口上屋は、秋田市景観条例適用地区である千秋公園ポケットパーク内に設置されることを考慮し、3パターンのデザインを作成してアンケートで決定するなど民意を反映した手法を採っている。なお、大町避難口の施工にあたっては、橋台に近接しておりながら偏心量が17mm、傾斜量も1/2,056～1/6,170と管理基準値に対し高い沈下精度を得るなど卓越した技術をもって実施し、他の工事の模範となることから優良工事としてふさわしい。



完成写真（千秋公園避難口）



完成写真（大町避難口）



大町圧入状況

12 表彰工事の概要 第29回 秋田県優良工事表彰 受賞工事

事業名	地方街路交付金事業
工事名	地方街路交付金工事（手形十七流工区）
工事番号	SB91-10
施工地名	秋田市手形十七流
商号又は名称	株式会社 沢木組

許可番号	05-005082
請負額	159,824,700円
評定点	89点
代表者	代表取締役 沢木 則明
現場代理人	杉本 健彦
推薦公所	秋田地域振興局
主任監督員	川村 潤
監督員	村上 龍巳

工事概要	
工期	平成18年12月18日～平成19年6月29日
完成年月日	平成19年6月18日
施工延長	L=341.2m
概要	1) 地盤改良 N=633本 2) ジオテキスタイル工 A=4,951m ² 3) 置換工 A=2,709m ² 4) 下層路盤工 A=2,834m ²
特徴	1) 新工法の採用による騒音・振動の低減 2) 創意工夫による騒音・振動の低減 3) 「工事のお知らせ」を高頻度で配布し、心理的な負荷を低減

受賞にあたって一言

秋田県の一大プロジェクトである『中央道路建設事業』に携っての秋田県優良工事表彰受賞で喜びもひとしおであります。これもひとえに発注当局の適切なご指導と、関係各位のご協力の賜と感謝申し上げます。今後も、本受賞を励みにさらなる品質と技術の向上に努めてまいりますので、ご指導の程よろしくお願い致します。



代表者
代表取締役 沢木 則明



現場代理人
杉本 健彦

表彰理由

本工事は、地盤改良を伴う現道拡幅の道路改良工事である。

施工箇所は秋田駅東地区の住宅密集地に隣接し、かつ軟弱地盤でもあることから、工事中の騒音や振動問題が発生しやすい条件下にあり、新技術の採用や創意工夫等、過去の苦情例を踏まえながら、事前に考えられる対応策を数多く行ったことで、苦情もなく優秀な出来形をあげており、同種工事の模範となることから優良工事としてふさわしい。なお、具体的内容は以下のとおりである。

- ① 既設構造物等の取壊し作業を、周辺に影響を与えない自社の資材置き場で行った。
- ② 生コン打設による騒音・振動を防止するため、プレキャスト製品基礎の材料承認を得た。
- ③ 地盤改良プラントの設置箇所を、できるだけ騒音による影響の少ない箇所に選定した上でプラントを防音シートで覆い、さらに影響を少なくした。
- ④ 地盤改良に新技術である小型施工機を用いるCMC工法（新技術情報システムNETISの登録工法）を採用したことにより、移動による振動等を最小限に抑えることができた。
- ⑤ 周辺住民の工事に対する疑問点や不安を解消するため、「工事のお知らせ」を週1回の頻度で発行して、目前で行われている工事の具体的な工程（日単位）や工事内容を丁寧に説明することで、心理面の負荷低減に効果を発揮した。



完成写真（全景）



深層混合処理工法



防音シート設置状況

13 表彰工事の概要 第29回 秋田県優良工事表彰 受賞工事

事業名	秋田中央道路整備事業
工事名	秋田中央道路整備工事
工事番号	SA20-81
施工地名	秋田市旭北錦町他
商号又は名称	秋田舗道 株式会社

許可番号	05-001796
請負額	50,074,500円
評定点	87点
代表者	代表取締役社長 本郷 真
現場代理人	関谷 文彦
推薦公所	秋田地域振興局
主任監督員	佐々木 寿一
監督員	川村 潤

工 事 概 要	
工 期	平成19年4月19日～平成19年8月31日
完成年月日	平成19年8月31日
施工延長	L=405.5m
概 要	1) 切削オーバーレイ A=7,827m ² 2) 区画線工 1式 3) 道路附属施設 1式 4) 修景工 1式
特 徴	1) 創意工夫による周辺住民の負荷低減と通過交通の安全確保 2) 優れた施工技術と創意工夫による出来形向上

受賞にあたって一言

この度は、優良工事表彰の栄誉を賜り誠に有難うございます。当工事は、交通量の多い市中心部における夜間の舗装工事でありましたが、工程管理、安全管理、騒音対策、振動対策、住民対策に十分配慮し無事完成させることができました。これもひとえに、関係各位のご指導とご協力によるものと深く感謝申し上げます。



代 表 者
代表取締役社長 本郷 真



現場代理人
関谷 文彦

表 彰 理 由

本工事は、切削オーバーレイによる舗装補修及び関連工事である。施工箇所は、山王十字路手前の竿灯大通りで、秋田で有数の交通量のある住宅密集地にある。このような条件の中で、創意工夫と優れた施工技術により、周辺住民の理解を得ながら工事を進めた結果、無事故でかつ優秀な出来形をあげており、同種工事の模範となることから優良工事としてふさわしい。なお、具体的内容は以下のとおりである。

(創意工夫)

地域住民や警察等の関係者と調整を図り、比較的住宅が多いエリアを昼に、交差点近くや住宅の少ない区間を夜に分割して施工することで騒音や周辺交通に与える影響のバランスをとった。

(施工技術)

熟練した施工要員や、オペレーターの採用、混合物の連続供給、均一な混合物作成のための品質管理に加え、切削前に既設マンホール蓋を取り外して鉄板で復旧し、切削・オーバーレイ後にマンホール蓋を復旧する工夫により、平坦性を向上させた。(基準値2.4mmに対して、半分以下の1mm)



完成写真 (全景)



切削オーバーレイ



夜間騒音測定

14 表彰工事の概要 第29回 秋田県優良工事表彰 受賞工事

事業名	地方道路交付金事業
工事名	地方道路交付金工事（飯島工区）
工事番号	F127-20
施工地名	秋田市飯島
商号又は名称	株式会社 本郷建設工務所

許可番号	05-009360
請負額	22,809,150円
評定点	85点
代表者	代表取締役 伊藤 弘義
現場代理人	佐藤 忠喜
推薦公所	秋田地域振興局
主任監督員	猿田 和博
監督員	樽田 太郎

工事概要	
工期	平成19年11月8日～平成20年3月14日
完成年月日	平成20年3月14日
施工延長	L=280.0m
概要	1) 舗装復旧工 A=238m ² 2) 防雪柵工 L=280m 3) 防雪柵基礎工 N=65基
特徴	1) 施工スペース狭隘 2) 現地作業の軽減 3) 管内初の透過式防雪柵

受賞にあたって一言

優良工事表彰を賜り、誠にありがとうございます。

施工に当り関係当局の皆様のご指導と、資材納入を含めた関係各社の協力の賜物と御礼申し上げます。

「安全を最優先に、一つ一つの工程を大事にして良い物を造り社会貢献しよう」という、創業時からの考え方を大切に、この表彰を糧に一層の技術の向上を目指し努力してまいります。



代表者
代表取締役 伊藤 弘義



現場代理人
佐藤 忠喜

表彰理由

本工事は、妨雪柵の設置工事である。

施工区域は、全域にわたり保安林が隣接し、歩行者空間を確保しながらの作業となることから歩行者の安全確保を図るため、歩道上の作業時間を短縮することが求められた。このため、防雪柵基礎工にはプレキャストブロックを使用し、アンカーボルトの取り付けにおいてはベースプレートの孔位置に合わせた仮組立を行ったうえで現地に搬入する等の工夫を行った。

また、秋田管内で初めて採用した高性能樹脂ネット式防雪柵であるが、出来映えが良好で「夕日の松原」に代表される周囲の景観にも適合していることから優良工事としてふさわしい。



完成写真（全景）



アンカー仮組立



足場を設置した作業

15 表彰工事の概要 第29回 秋田県優良工事表彰 受賞工事

事業名	重要港湾改修事業
工事名	重要港湾改修工事（脇本地区）
工事番号	PA12-80
施工地名	男鹿市脇本
商号又は名称	株式会社 寒風

許可番号	05-002547
請負額	86,744,700円
評定点	85点
代表者	代表取締役社長 菅原 廣悦
現場代理人	安藤 明
推薦公所	船川港湾事務所
主任監督員	甲谷 松夫
監督員	五十嵐 敦志

受賞にあたって一言

この度は、優良工事表彰を賜り誠にありがとうございます。

工事施工中は、発注者、関係機関及び地元住民の皆様から多大なる御指導、御協力を頂き、心から感謝しております。

今後もこの受賞を励みに“地域になくはない企業”を目指し、更なる努力を続けていきますので、ご指導よろしくお願ひします。

工事概要

工期	平成19年2月9日～平成19年8月31日
完成年月日	平成19年8月31日
施工延長	L=302.0m

概要	1) 土工	1式
	2) 防音壁工	L=21m
	3) 側溝工	L=487m
	4) 下層路盤工	A=2,730m ²
	5) 上層路盤工	A=2,650m ²
	6) 表層工	A=2,549m ²

特徴	1) 家屋密集地域
	2) 国指定文化財地域
	3) 現道供用しながらの4車線拡幅
	4) 他2工区（PA12-30、PA12-70）、ガス、水道、下水道工事との工程調整



代表者
代表取締役社長 菅原 廣悦



現場代理人
安藤 明

表彰理由

本工事は、国指定文化財脇本城跡や家屋密集地に隣接した交通量の多い区間における道路の4車線拡幅工事である。

安全対策、環境対策が重視される工事施工区間であったが、関係機関との連絡調整および地域住民との調整を積極的に図り、円滑な工事の進捗を図った。

特に、他工区や下水道管理設工事等との工程調整を積極的に行い、工程管理に卓越した管理技術をもって実施したことや、現道を供用しながらの施工であったが適切な安全管理を実施したことが高く評価され、品質管理及び出来形に優れ、他の工事の模範となることから優良工事としてふさわしい。



完成写真（全景）



通行規制状況

16 表彰工事の概要 第29回 秋田県優良工事表彰 受賞工事

事業名	県単河川改良事業
工事名	県単河川改良工事（赤石川）
工事番号	K298-20
施工地名	にかほ市象潟町長岡
商号又は名称	森建設工業 株式会社

許可番号	05-004732
請負額	15,894,900円
評定点	87点
代表者	代表取締役 森 純
現場代理人	森 浩
推薦公所	由利地域振興局
主任監督員	須田 進
監督員	佐藤 司

工 事 概 要	
工 期	平成19年9月10日～平成20年3月24日
完成年月日	平成20年3月24日
施工延長	L=52.2m
概 要	1) 土工 掘削 V=1,000m ³ 2) 護岸工(ブロック積) A=198m ² 3) すりつけ工 L=18.7m 4) 旧川処理 1式
特 徴	1) 家屋密集地旧川処理

受賞にあたって一言

この度は、秋田県優良工事表彰の栄誉を賜り誠にありがとうございました。

本工事は、旧河川の点在する部分的な補修工事も含まれており、地域住民の絶大な御協力を得て工事を完成することが出来ました。

これもひとえに発注当局及び地域の皆様からのご指導、ご協力の賜物と心から感謝申し上げます。

今後とも本受賞に恥じないよう安全でより良い施工を目指して参りますので、ご指導の程宜しくお願い致します。



代 表 者
代表取締役 森 純



現場代理人
森 浩

表 彰 理 由

本工事は、河川改修及び旧川処理の工事である。旧川処理の護岸補修について、施工前に現地を入念に再調査し、現場に即した的確な工法を積極的に提案し、工事を円滑に進捗することが出来た。また、本工事期間中に近年にない出水により、家屋浸水等が発生した際には、自主的に土のう積み等の対策を行うなど、地域への災害対応に積極的に協力しており、他の工事の模範となることから優良工事としてふさわしい。



完成写真



災害対応



17 表彰工事の概要 第29回 秋田県優良工事表彰 受賞工事

事業名	地方道路交付金事業
工事名	地方道路交付金工事（大曲橋）
工事番号	HF23-10
施工地名	大仙市小貫高畑
商号又は名称	加藤産業 株式会社

許可番号	05-001099
請負額	54,091,800円
評定点	88点
代表者	代表取締役 加藤 秋雄
現場代理人	伊藤 勝志
推薦公所	仙北地域振興局
主任監督員	遠田 久雄
監督員	備前 亨

工 事 概 要	
工 期	平成19年10月22日～平成20年3月21日
完成年月日	平成20年3月21日
施工延長	橋梁下部工 1式（橋長 L=523.0m）
概 要	1) 橋脚 2基（P1, P2） 2) 工事用道路 1式 3) 土留工 1式
特 徴	1) 非出水期の限られた施工期間 2) コンクリート品質確保のための工夫

受賞にあたって一言

この度、県優良工事表彰を賜り、誠に有難うございました。当工事は、橋脚張り出し部が曲線の為、トラス支保工一体型曲面型枠を製作し、施工いたしました。今後も、本受賞を励みに、更なる品質向上に努力して参ります。工事の施工に当たり、ご指導ご協力頂きました関係各位様に、深く感謝申し上げます。



代 表 者
代表取締役 加藤 秋雄



現場代理人
伊藤 勝志

表 彰 理 由

本工事は、雄物川に架けられる大曲橋の橋脚2基を構築する橋梁下部工工事である。非出水期内施工という工期に制約のあるなか、優れた工程管理と技術力により工期内完成を達成したほか、隣接工区と共同で汚泥のリサイクルシステムを導入し、廃棄物の減量化を図った。特にコンクリートの施工においては、クラック発生抑止のための膨張剤の添加や収縮低減剤塗布などの工夫がみられ、高い品質の確保に努めた。また、橋脚側面の複雑な曲面形状部の施工に当たって、型枠・支保の取り付けやコンクリート打設・養生等に関する豊富な経験を生かし、優れた出来映えで完成させた。以上、品質・出来形ともに優れ、他の工事の模範となることから優良工事としてふさわしい。



完成写真（橋脚P1, P2）



収縮低減剤塗布状況



型枠・支保撤去状況

18 表彰工事の概要 第29回 秋田県優良工事表彰 受賞工事

事業名	地方道路交付金事業
工事名	地方道路交付金工事（大曲橋）
工事番号	HF23-20
施工地名	大仙市小貫高畑
商号又は名称	秋田振興建設株式会社

許可番号	05-000250
請負額	57,815,100円
評定点	89点
代表者	代表取締役 小原 将司郎
監理技術者	伊藤 一
推薦公所	仙北地域振興局
主任監督員	遠田 久雄
監督員	備前 亨

工 事 概 要	
工 期	平成19年10月22日～平成20年3月21日
完成年月日	平成20年3月19日
施工延長	橋梁下部工 1式（橋長 L=523.0m）
概 要	1) 橋脚 2基（P3, P4）
特 徴	1) 非出水期の限られた施工期間 2) コンクリート品質確保のための工夫

受賞にあたって一言

この度、秋田県優良工事表彰の栄誉を賜り、誠にありがとうございます。

難易度の高い本工事を無事故で竣工出来ました事はひとえに、御指導・御協力を賜った関係各位の皆様の御陰と感謝致しております。今後も「安全はすべてに優先する」をモットーに無事故・無災害で高品質の工事の施工に努めて参ります。



代表者
代表取締役 小原 将司郎



監理技術者
伊藤 一

表 彰 理 由

本工事は、雄物川に架けられる大曲橋の橋脚2基を構築する橋梁下部工工事である。非出水期内施工という工期に制約のあるなか、優れた工程管理と技術力により工期内完成を達成したほか、隣接工区と共同で汚泥のリサイクルシステムを導入し、廃棄物の減量化を図った。特にコンクリートの施工においては、膨張剤や高性能AE減水剤の添加、収縮低減剤塗布によりクラックの発生を抑止するとともに、コンクリート打設・養生に関する豊富な知識を生かし品質確保に努めた。さらに、鉄筋位置の確認を、非破壊探査により自主的に行うなど品質の確保に向け積極的な姿勢が見られた。他の工事の模範となることから、優良工事としてふさわしい。



完成写真（橋脚P3, P4）



クラック低減剤施工状況

19 表彰工事の概要 第29回 秋田県優良工事表彰 受賞工事

事業名	県単河川改良事業
工事名	県単河川改良工事（櫛岡川）
工事番号	K386-10
施工地名	大仙市南外田屋村
商号又は名称	進藤建設 株式会社

許可番号	05-002019
請負額	50,007,300円
評定点	86点
代表者	代表取締役社長 中澤 昭晃
現場代理人	加藤 学
推薦公所	仙北地域振興局
主任監督員	河越 範芳
監督員	松井 亜矢子

工 事 概 要	
工 期	平成19年11月5日～平成20年3月27日
完成年月日	平成20年3月27日
施工延長	L=368.4m
概 要	1) 築堤盛土 V=4,440m ³ 2) 地盤改良工 V=5,350m ³ 3) 法面工 A=2,760m ² 4) 排水工 L=334m 5) 排水樋管工 L=22.4m
特 徴	1) 冬期工事 2) 地盤改良工（セメント安定処理工）における品質管理

受賞にあたって一言

この度、第29回秋田県優良工事表彰の栄誉を賜り、誠に有難うございました。

また、監督員始め、ご指導、ご協力を頂きました関係者各位には深く感謝申し上げます。

この受賞を誇りとし、更なる技術力と品質の向上を図り、安全施工を通じ、良質な地域社会資本整備に貢献してまいりたいと思います。

今後とも、ご指導、ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。



代表者
代表取締役社長 中澤 昭晃



現場代理人
加藤 学

表 彰 理 由

本工事は、地盤改良を行い築堤盛土を施工する河川改修工事である。

築堤盛土のほか、排水樋管工や護岸工など工種も多岐にわたるため、下請け7社や関係機関との調整・協議を綿密に行って工程管理し、地域住民への広報配布や土砂流出への配慮、生態系の保護など建設業のイメージアップにも努めた。

特に冬期間の施工という制約の中で、フェノール反応試験による地盤改良の均一性管理、電子温度計によるコンクリートの温度管理など品質の管理や出来形管理に優れ、他の工事の模範となることから優良工事としてふさわしい。



完成写真（全景）



均一性管理：フェノール反応試験



電子温度計による管理

20 表彰工事の概要 第29回 秋田県優良工事表彰 受賞工事

事業名	総合流域防災事業
工事名	総合流域防災工事（出川）
工事番号	KB14-10
施工地名	美郷町野荒町
商号又は名称	鶴谷産業 株式会社

許可番号	05-011017
請負額	28,033,950円
評定点	85点
代表者	代表取締役 鶴谷 敏美
現場代理人	高橋 準
推薦公所	仙北地域振興局
主任監督員	河越 範芳
監督員	松井 亜矢子

受賞にあたって一言

この度は、栄誉ある秋田県優良工事表彰を賜り、誠にありがとうございます。工事に当たりご指導いただきました関係各位の皆様にご心より感謝と御礼を申し上げます。

今後も社員一同この受賞を励みに、地域に貢献できるよう更なる努力をまいりますので、ご指導、ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。

工事概要	
工期	平成19年10月1日～平成20年3月25日
完成年月日	平成20年3月25日
施工延長	L=202.5m
概要	1) 築堤盛土 V=2,600m ³ 2) 連節ブロック工 A=207m ² 3) 根固ブロック工 N=66個 4) 排水工 L=255m
特徴	1) 建設流用土を築堤盛土に使用 2) 下流はイバラトミヨの生息



代表者
代表取締役 鶴谷 敏美



現場代理人
高橋 準

表彰理由

本工事は、築堤盛土と構造物保護のための法覆護岸工等からなる河川改修工事である。築堤盛土については、建設流用土を使用することから施工条件の良い天気の良い日を選んで施工し、品質管理にばらつきがなく、仕上がりも良好となっている。当区間の下流には絶滅危惧種に指定されているイバラトミヨが生息しているため、進入防止柵の設置のほか、釜場を設けて排水するなどの工夫もみられた。また、建設業のイメージアップとして、スノーバスターと称して町の一人暮らしの老人宅の除雪をするなど地元貢献もしており、他の工事の模範となることから優良工事としてふさわしい。



完成写真（全景）



ローラーによる転圧状況



イバラトミヨ生息地への進入禁止対策

21 表彰工事の概要 第29回 秋田県優良工事表彰 受賞工事

事業名	経営体育成基盤整備事業
工事名	小種地区 経営体育成基盤整備工事
工事番号	第21708号
施工地名	大仙市協和小種
商号又は名称	株式会社 宮原組

許可番号	05-010808
請負額	24,962,700円
評定点	86点
代表者	代表取締役 宮原 和也
現場代理人	佐々木 大典
推薦公所	仙北地域振興局
主任監督員	齊藤 幸悦
監督員	千田 朋博

工 事 概 要	
工 期	平成19年11月19日～平成20年3月14日
完成年月日	平成20年3月14日
施工延長	L=76.0m
概 要	1) 河川護岸工 カゴマット工 L=51m (N=2箇所) 2) 河川護岸工 フトンカゴ工 L=25m (N=1箇所)
特 徴	1) 春の雪解けによる河川の増水前に施工を完了 2) 雪による土の軟弱化防止の工夫 3) 関係各機関との調整

受賞にあたって一言

この度は受賞の栄に浴し、関係各位並びに施工にご協力いただいた地域の皆様に心より感謝申し上げます。建設業を取り巻く状況は厳しさを増しておりますが、今回の受賞を励みとし、今後もより一層の研鑽を重ね、環境保全と高度技術への取り組みを通じて、地域社会へ貢献していく所存であります。



代 表 者
代表取締役 宮原 和也



現場代理人
佐々木 大典

表 彰 理 由

本工事は、一級河川雄物川に設置されていた揚水機場3カ所の撤去に伴う跡地の護岸復旧工事である。

冬期間の工事で雪解けによる増水前に施工を完了しなければならないことから、点在する3カ所の工事現場に専任の責任者を配置し、湯沢河川国道事務所、漁業組合、土地改良区など関係機関との調整を密に施工を行った結果、限られた施工期間であったが出来形、出来ばえともに優れ、他の工事の模範となることから優良工事としてふさわしい。



完成写真(全景)
福部羅揚水機場：かごマット工



完成写真(全景)
大川端揚水機場：かごマット工



完成写真(全景)
杉の前揚水機場：ふとんかご工

22 表彰工事の概要 第29回 秋田県優良工事表彰 受賞工事

事業名	経営体育成基盤整備事業
工事名	仙北西地区 経営体育成基盤整備工事
工事番号	第23307号
施工地名	大仙市堀見内
商号又は名称	高禮建設 株式会社

許可番号	05-012351
請負額	72,424,800円
評定点	90点
代表者	代表取締役 高貝 芳彦
現場代理人	矢野 俊浩
推薦公所	仙北地域振興局
主任監督員	佐々木 政博
監督員	保坂 学

受賞にあたって一言

この度、優良工事表彰の栄誉を賜わり、誠にありがとうございます。また、施工にあたり温かいご指導をいただきました。発注当局の皆様には、深く御礼申し上げます。

今後も、本受賞を励みとし、環境と安全に配慮し、尚一層の品質向上、施工技術の向上に努めてまいります。

今後とも関係各位の皆様のご指導の程よりしくお願いします。

工事概要	
工期	平成19年6月1日～平成19年12月3日
完成年月日	平成19年11月22日
施工延長	ほ場整備工 A=10.7ha
概要	1) 整地工 A=10.7ha 2) 用水路工 L=1,746m 3) 排水路工 L=712m 4) 道路工 L=778m
特徴	1) 施工期間中の地区外受益者への用排水を確保 2) 軟弱地盤区域内のため、不良土置換材料の品質管理や排水路工事等の施工に細心の注意が求められる



代表者
代表取締役 高貝 芳彦



現場代理人
矢野 俊浩

表彰理由

本工事は地区内のほぼ中央部に約0.8haの地区除外地があるほ場整備工事である。除外地への用水及び排水を手当しながら工事を進めなければならないという制約があったが、関係者との連絡調整を積極的に図り円滑な工事の進捗を図った。

また、本工事区域の約80%が軟弱地盤であるため、不良土置換材料の品質管理に細心の注意が払われたほか、排水路に基礎工を講じるなど仕上がりや安定性の確保に工夫が見られた。以上、本工事は、安全管理及び工程管理に卓越した管理技術をもって実施され、品質管理及び出来形にも優れ、他の工事の模範となることから優良工事としてふさわしい。



完成写真 (全景)



完成写真 (支線水路)



完成写真 (小排水路)

23 表彰工事の概要 第29回 秋田県優良工事表彰 受賞工事

事業名	経営体育成基盤整備事業
工事名	仙北西地区 経営体育成基盤整備工事
工事番号	第23316号
施工地名	大仙市高関上郷
商号又は名称	有限会社 県南開発工業

許可番号	05-010594
請負額	31,398,150円
評定点	88点
代表者	代表取締役 高橋 勲
現場代理人	佐々木 忍
推薦公所	仙北地域振興局
主任監督員	佐々木 政博
監督員	嶋津 光人

受賞にあたって一言

この度は、秋田県優良工事表彰の栄誉を賜り誠に有り難うございます。これもひとえに御指導頂きました監督員並びに関係各位様、地域住民の皆様方からの御理解と御協力に感謝致します。

本受賞を今後の励み・誇りとしてさらなる飛躍と品質技術の向上、安全・環境への配慮に努めていきたいと思っております。今後も御指導の程よろしくお願い致します。

工 事 概 要	
工 期	平成19年12月17日～平成20年3月24日
完成年月日	平成20年3月24日
施工延長	L=275.0m
概 要	1) 水路工 L=275m 2) 生態系保護工 1式 3) 仮設水路工 L=228m
特 徴	1) 軟弱地盤区域内における水路施設の施工 2) 埋蔵文化財発掘調査「半在家遺跡」区域に隣接 3) 既存水生植物の移植や土壌利用、生態系への配慮



代表者
代表取締役 高橋 勲



現場代理人
佐々木 忍

表 彰 理 由

本工事は、ほ場整備に伴う用水路工事である。

当水路は、生態系水路として地域の自然環境を保全する役割も担っていることから、関係機関との連絡調整および地域住民への広報や調整を積極的に図り、円滑な工事の進捗を図った。

また、積石φ500内外の施工にあたっては、仕上がりや安定性に工夫を凝らしながら安全管理及び工程管理に卓越した管理技術をもって実施し、品質管理及び出来形に優れ、他の工事の模範となることから優良工事としてふさわしい。



完成写真（全景）



野面石の敷設状況

24 表彰工事の概要 第29回 秋田県優良工事表彰 受賞工事

事業名	国道道路改築事業
工事名	国道道路改築工事（大湯工区）
工事番号	HA24-N1
施工地名	湯沢市皆瀬字大湯
商号又は名称	佐々木・山脇・伊藤 特定建設工事共同企業体

請負額	468,932,100円
評定点	89点
代表者	株式会社 佐々木組 代表取締役社長 佐々木一勉
現場代理人	株式会社 佐々木組 高橋 広勝
推薦公所	雄勝地域振興局
主任監督員	高橋 定信
監督員	北林 了以

工事概要	
工期	平成18年6月29日～平成19年12月27日
完成年月日	平成19年12月3日
施工延長	L=316.3m 幅員 W=6.0 (8.5) m
概要	1) トンネル工 L=154.0m 2) 改良・舗装工 L=162.3m
特徴	1) 長期の施工不能期間があり、工事の遅れが懸念 2) 現場作業環境の向上 3) クリーンアップを行い地域貢献に寄与

受賞にあたって一言

この度は、優良工事表彰の栄誉を賜り、まことにありがとうございました。施工に当たり関係各位の適切なご指導をいただき深く感謝申し上げます。

本工事は、冬期通行止め区間内の施工であり、工程の遅れが懸念される現場でしたが、工期内に無事完成させることができました。

今後も更なる施工技術の向上、施工管理の充実に努め、より良い建設物を構築する為に、より一層努めてまいります。



代表者
株式会社 佐々木組
許可番号：05-008289
代表取締役社長 佐々木一勉



現場代理人
株式会社 佐々木組
高橋 広勝

構成員	株式会社 山脇組 許可番号：05-011692 代表取締役社長 山脇 幹 主任技術者：菅原 房志
-----	---

構成員	株式会社 伊藤組 許可番号：05-010647 代表取締役 伊藤 壽美 主任技術者：松田 修
-----	---

表彰理由

本工事は、国道398号大湯道路のトンネル工事を主体とした道路改良工事である。標高700mの山地にあり、冬期は豪雪により閉ざされる地域であるため、工期内に約5ヶ月の施工不能期間があった。このため工事の遅れが懸念されたが、綿密な工程管理を行い、契約工期内に工事を完成させている。

また、トンネル掘削作業員の雨具・作業服等の乾燥専用のプレハブを現場に設置する等、作業環境の向上を図ったほか、秋の紅葉シーズン前には現道のクリーンアップを行い、地域貢献に寄与した。

十分な安全対策、施工管理のもと優れた出来形・品質の工事を完成させたことは、他の工事の模範となることから優良工事としてふさわしい。



完成写真（起点側）



完成写真（終点側）



現道のクリーンアップ状況

25 表彰工事の概要 第29回 秋田県優良工事表彰 受賞工事

事業名	国道道路改築事業
工事名	国道道路改築工事（大湯工区）
工事番号	HA24-K1
施工地名	湯沢市皆瀬字大湯
商号又は名称	小田原建設 株式会社

許可番号	05-000797
請負額	63,825,300円
評定点	86点
代表者	代表取締役 小田原 篤
現場代理人	高橋 親弘
推薦公所	雄勝地域振興局
主任監督員	高橋 定信
監督員	北林 了以

受賞にあたって一言

車両を通行させながらの交差点改良工事で、観光客並びにわか杉国体による県内外からのお客さんに対して、不快な気持ちをもたせない様に、絶対無事故で完成させることを、現場従事者一丸となって施工した結果だと思えます。優良工事表彰の受賞にあたり関係各位に御礼申し上げます。

工事概要	
工期	平成19年3月29日～平成19年10月29日
完成年月日	平成19年10月29日
施工延長	L=145.8m 幅員 W=6.0 (8.5) m
概要	1) 土工 1式 2) 下層路盤工 A=1,930m ² 3) 上層路盤工 A=1,794m ² 4) 表層工 A=1,781m ² 5) 排水構造物工 1式 6) 交安施設工、付属施設工 1式
特徴	1) 段階的に交通の切り替えを行い、交通を誘導 2) 工事看板を利用し地域の観光情報を発信



代表者
代表取締役 小田原 篤



現場代理人
高橋 親弘

表彰理由

本工事は、国道398号大湯道路終点部の交差点改良工事である。交差点部の道路高が現道より約1.2m高くなる計画であったため、交通解放しながらの施工は非常に困難を極めたが、綿密な施工計画のもと、限られたスペースのなかで段階的に交通の切り替えを行い、安全かつ効率的に交通を誘導し工事を行った。また、工事看板を利用して湯沢・雄勝地域の観光情報を発信し、道路利用者に対してイメージアップを図り地域貢献に寄与した。十分な安全対策、施工管理のもと優れた出来形・品質の工事を完成させたことは、他の工事の模範となることから優良工事としてふさわしい。



完成写真（全景）



工事用看板を利用した情報発信

26 表彰工事の概要 第29回 秋田県優良工事表彰 受賞工事

事業名	ため池等整備・河川対応事業
工事名	岩城地区 ため池等整備・河川対応工事
工事番号	第03201号
施工地名	湯沢市稲庭町朝月川原
商号又は名称	株式会社 皆瀬土木

許可番号	05-004615
請負額	96,553,800円
評定点	90点
代表者	代表取締役 高橋 光明
現場代理人	藤原 和明
推薦公所	雄勝地域振興局
主任監督員	石川 厚
監督員	石井 崇

受賞にあたって一言

この度は、秋田県優良工事表彰の栄誉を賜り、有り難うございました。ご指導、ご協力頂いた関係各位には心から感謝申し上げます。今後は、本受賞を励みとして、「品質・安全・環境」に配慮し、地域社会の発展に努め精進していく所存でありますので、ご指導、ご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。

工事概要	
工期	平成19年11月2日～平成20年3月25日
完成年月日	平成20年3月25日
施工延長	固定堰改修工 L=39.5m (H=3.0m)
概要	1) 固定堰改修工 L=39.5m (H=3.0m) 2) 魚道工(プール式) L=27.5m 3) 斜曲面式魚道工 A=1,064m ² 4) 護岸工 L=38.8m 5) 護床工 A=1,306m ²
特徴	1) 一級河川皆瀬川における、固定堰及び魚道工等のコンクリート構造物を設置する河川内工事 2) コンクリートミキサー車のドラム部分を保温材で覆い、冬期施工における生コン運搬時の温度低下を解消 3) 無線ランを活用した適切なコンクリート養生温度の管理 4) 生息する魚類に配慮した、変則的な斜曲面勾配及び全面自然石張りの魚道工



代表者
代表取締役 高橋 光明



現場代理人
藤原 和明

表彰理由

本工事は、一級河川皆瀬川に設置された岩城頭首工の改修工事である。施工箇所は、河川内工事のため、施工期間が冬季間と限定されている上、県内でも有数の豪雪地帯にある。このような条件下で適切な仮設計画と人員配置、綿密な工程管理と優れた管理技術をもって施工した。特に、変則的な全面自然石張り斜曲面型魚道の施工には卓越した技術をもって施工し、厳冬の生コンの温度管理に無線ランを活用するなど創意工夫を凝らした結果、品質及び出来型に優れ、他の工事の模範となることから優良工事としてふさわしい。



完成写真 (左岸下流から全景)



完成写真 (左岸上流から全景)



無線ランを活用した温度管理

27 表彰工事の概要 第29回 秋田県優良工事表彰 受賞工事

事業名 秋田県立湯沢高等学校体育館改築事業
 工事名 秋田県立湯沢高等学校体育館改築事業建築工事

施工地名 湯沢市字新町

商号又は名称 丸臣高久・柴田・和賀 特定建設工事共同企業体

請負額 390,748,050円
 評定点 87点
 代表者 株式会社 丸臣高久建設
 代表取締役 高久 臣一
 現場代理人 株式会社 丸臣高久建設
 松井 敏
 推薦公所 教育庁
 主任監督員 伊藤 昭一
 監督員 鈴木 健亮

工事概要

工期 平成18年6月1日～平成19年6月30日

完成年月日 平成19年6月11日

概要 1) 第1体育館 RC造一部鉄骨造2階建て
 延床面積2,264.01m²

特徴 1) 住宅地域
 2) 既存本校舎ほか付属棟を使用しながらの工事

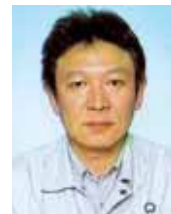
受賞にあたって一言

この度、当企業体が優良工事施工企業体として表彰されます事は誠に荣誉であり関係各位に心より感謝申し上げます。

私達は県民の大切な社会資本、財産の創造に参加した事に誇りと責任を持ち、担当した職員達と共に更に精進し尚高品質な仕事を目指して参りたいと心新たにしております。今後の御指導をよろしく御願い申し上げます。



代表者
 株式会社 丸臣高久建設
 許可番号：05-001316
 代表取締役 高久 臣一



現場代理人
 株式会社 丸臣高久建設
 松井 敏

構成員	株式会社 柴田組 許可番号：05-000321 代表取締役社長 柴田 均 主任技術者：佐藤 純
-----	--

構成員	株式会社 和賀組 許可番号：05-001900 代表取締役 和賀 直志 主任技術者：伊藤 聡
-----	---

表彰理由

本工事は、県立湯沢高等学校の第1体育館建て替え工事である。既存校舎等を使用しながらの工事の為、生徒等の動線と工事施工範囲が重複する部分が多く存在し、安全対策が特に重視される工事であった。その為、工程調整や対応策の入念な検討及び学校関係者への連絡調整、近隣住民への工事状況の情報提供を積極的に行い、円滑な工事の履行を図っている。また、高度な精度が要求された体育館アリーナ鋼製小屋組の梁架台受プレート取り付け部などについて、模型を製作して対応するなど創意工夫し適切な施工管理を行った。以上、特に安全対策や出来形に優れており、他の工事の模範となることから優良工事としてふさわしい。



完成写真（第一体育館外観全景）



完成写真（第一体育館内観全景）

28 表彰工事の概要 第29回 秋田県優良工事表彰 受賞工事

事業名 秋田県立湯沢高等学校体育館改築事業
 工事名 秋田県立湯沢高等学校体育館改築事業電気設備工事

施工地名 湯沢市字新町
 商号又は名称 株式会社 村岡電業社

許可番号 05-012370
 請負額 71,295,000円
 評定点 85点
 代表者 代表取締役 村岡 映子
 現場代理人 佐々木 吉一
 推薦公所 教育庁
 主任監督員 児玉 貢
 監督員 高橋 源太郎
 " 高橋 洋文

工事概要
 工期 平成18年6月1日～平成19年6月30日
 完成年月日 平成19年6月11日

概要
 1) 受変電設備 (150kVA)
 2) アリーナ照明48台
 3) 幹線設備、電灯設備、コンセント設備
 4) 電話設備、時刻表示設備、TV共同受信設備、
 拡声設備、トイレ呼出設備、LAN設備
 5) ステージ音響設備、ステージ照明設備
 6) 自動火災報知設備

特徴
 1) 家屋密集地域
 2) わか杉国体ハンドボール競技会場として使用
 3) ハンドボール公式競技の照度基準を満たしている

受賞にあたって一言

この度は、栄誉ある県優良工事表彰を賜り誠にありがとうございます。

これもひとえに関係各位の御指導と御協力の賜物と感謝申し上げます。

この受賞を励みに、更なる品質と技術の向上に努め地域社会に貢献してまいりたいと思っておりますので、今後ともご指導ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。



代表者
代表取締役 村岡 映子



現場代理人
佐々木 吉一

表彰理由

本工事は老朽化した県立湯沢高等学校の第1体育館改築事業における電気設備工事である。この施設は、秋田わか杉国体ハンドボール競技の会場に使用されることから、公式競技の照度基準を満たすように整備を行った。また、体育館及びステージの音響設備について、自主的に音響計画を作成して工事を実施し、完成後においても音響測定して機能の確認を行うなど品質管理における積極的な対応が評価できる。

国体会場の電気設備として高い品質を誇っていること、また、現場代理人の工事管理能力が高く、出来形にも優れ他工事の模範となることから優良工事としてふさわしい。



完成写真 (アリーナ照明)



完成写真 (ステージ照明)

29 表彰工事の概要 第29回 秋田県優良工事表彰 受賞工事

事業名 県立衛生看護学院・県南地区定時制基幹校事業
 工事名 県立衛生看護学院・県南地区定時制基幹校電気設備工事

施工地名 横手市前郷二番町

商号又は名称 羽後・近江・桜沢 特定建設工事共同企業体

請負額 253,965,600円
 評定点 88点
 代表者 羽後電設工業 株式会社
 代表取締役 七山 慎一
 現場代理人 羽後電設工業 株式会社
 鈴木 好春
 推薦公所 医務薬事課
 主任監督員 児玉 貢
 監督員 高橋 源太郎
 " 高橋 洋文

受賞にあたって一言

第29回秋田県優良工事表彰の栄誉を賜り誠にありがとうございます。これもひとえに、ご指導頂きました関係各位、ご協力頂きました地域住民、さらには構成員各社のご支援による賜物と、心から感謝とお礼を申し上げます。

創業60周年の節目での受賞となり、これを機に尚一層の努力を重ねていく所存でありますので、関係各位の皆様の更なるご指導、ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。

表彰理由

本工事は、衛生看護学院の移転事業及び県南地区定時制基幹校の整備事業における電気設備工事である。

新築建物による電波障害の発生が予想されたため、地元住民への広報や調整を積極的に図ったほか、関係他工事との工程調整を十分に行った。その結果、苦情も無く、予定工期よりも約1ヶ月以上も早く工事を完成させることが出来た。

また、建物内工事でも設備の耐震性を高める工夫、電気設備としての高い品質・出来形、現場代理人としての管理能力の高さが見られ、他の工事の模範となることから優良工事としてふさわしい。

工事概要

工期 平成18年10月11日～平成20年3月26日

完成年月日 平成20年2月18日

- 概要
- 1) 受変電設備 (675kVA)
 - 2) 幹線設備、電灯設備、動力設備、コンセント設備
 - 3) 電話設備、時刻表示設備、TV共同受信設備、拡声設備、トイレ呼出設備、LAN設備
 - 4) 映像・音響設備、ステージ照明設備
 - 5) 自動火災報知設備
 - 6) 屋外時計設備、屋外灯設備
 - 7) 電波障害防除設備

特徴

- 1) 家屋密集地域
- 2) 新築建物による電波障害発生
- 3) 自然エネルギーを利用した設備
(ソーラー発電式屋外時計)



代表者
 羽後電設工業 株式会社
 許可番号：05-001851
 代表取締役 七山 慎一



現場代理人
 羽後電設工業 株式会社
 鈴木 好春

構成員	株式会社 近江電設 許可番号：05-012167 代表取締役 近江 佳弘 主任技術者：高橋 徹
-----	--

構成員	桜沢電気工事 株式会社 許可番号：05-008601 代表取締役 柴田 吉松 主任技術者：泉田 信博
-----	---



完成写真 (定時制体育館アリーナ)



耐震施工

30 表彰工事の概要 第29回 秋田県優良工事表彰 受賞工事

事業名 抱返り溪谷歩道整備事業

工事名 抱返り溪谷歩道整備工事

工事番号 DC18-10

施工地名 仙北市角館町広久内

商号又は名称 奥山ポーリング・万六建設 特定建設工事共同企業体

請負額 79,242,450円

評定点 84点

代表者 奥山ポーリング株式会社
代表取締役 奥山和彦

現場代理人 奥山ポーリング株式会社
近江久

推薦公所 自然保護課
主任監督員 佐藤元正
監督員 佐々木長史

工事概要

工期 平成18年9月27日～平成19年7月30日

完成年月日 平成19年7月27日

概要 法面保護工
1) 落石防止工 岩盤接着工
7箇所 A=412.3m²

特徴 1) 県内で初めての工法
2) 亀裂の多い岩盤にボンドモルタルを注入
3) 幅2mの遊歩道を3社が共通

受賞にあたって一言

この度は、優良工事表彰の栄誉にあずかり、誠に有難うございました。

これも偏に発注ご当局関係者の皆様の懇切なるご指導の賜物であり、衷心より御礼申し上げます。今後は、本工事で得た貴重な経験を活かし、仕事を通して更なる社会貢献を目指し、頑張っている所存であります。



代表者
奥山ポーリング株式会社
許可番号：00-009301
代表取締役 奥山 和彦



現場代理人
奥山ポーリング株式会社
近江 久

構成員	万六建設 株式会社 許可番号：05-004995 代表取締役 田中 恒雄 主任技術者：松川 一美
-----	---

表彰理由

本工事は、抱き返り溪谷における観光遊歩道の法面保護工事である。

他の2工区と幅員2mの歩道を利用して施工する必要があることや、工事箇所も歩道線上に点在しオーバーハング状態の箇所もあることから、資材運搬等により事故等が発生しないよう、各施工者との工程確認など安全対策が重視される工事であった。また、岩盤接着工法による法面保護工は県内で初めての施工であったが、このような条件下においても出来映えが優れていた。

以上、本工事は、品質管理及び出来形に優れ、他の工事の模範となることから優良工事としてふさわしい。



完成写真（全景）



岩盤接着状況

秋田県優良工事表彰 選考委員会名簿

選考委員長	副	知	事	西村哲男
選考委員	総務	企画	部長	堀井啓一
〃	農林	水産	部長	佐藤文隆
〃	建設	交通	部長	中山敏夫

秋田県優良工事表彰 幹事会名簿

幹事長	建設	交通	部次長	加藤修平
幹事	自然	保護	課長	池田光晴
〃	農地	整備	課長	村上克朗
〃	農山	村振	興課長	長谷部勝
〃	水産	漁港	課長	遠藤実
〃	森林	整備	課長	沓沢了介
〃	産業経済労働部参事(兼)公営企業課長			進藤鋼司
〃	建設	管理	課長	鈴木隆
〃	建設	管理	課技術管理室長	谷藤真吾
〃	都市	計画	課長	村木幹夫
〃	建設	交通	部参事(兼)下水道課長	佐々木洋文
〃	道路		課長	小嶋宣英
〃	建設	交通	部参事(兼)河川砂防課長	神居勝康
〃	港湾	空港	課長	山内啓一
〃	建築	住宅	課長	湯沢隆市
〃	営繕		課長	小松忠夫
〃	出納	局	検査課長	佐藤義昭
〃	教育	庁	総務課施設整備室長	工藤豊秋
〃	県警	本	部会計課長	榎本正記

